



出前あすなろ塾

8月3日(火)、浦安市民プラザに2・3年目の中学校の先生方(18名)が集まり、「出前あすなろ塾」が行われました。コロナ禍での研修になりましたが、同世代の先生方と意見交換ができる貴重な時間となったのではないのでしょうか。



○研修 学級づくりのポイント ～個を育てる～



「個を育てる」という視点で学級づくりについて研修を行いました。

個を尊重しながら指導する工夫として「Iメッセージ」や「コーチング」、「リフレーミング」等、様々な方法を取り上げ、先生方には日常の指導にどのように生かしていくかを考えていただきました。

○研修 授業づくりのポイント ～資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」～

先生方が今授業で工夫していること、今後授業で工夫したいことを、「主体的・対話的で深い学び」の視点から考えていただきました。

明確な視点をもって「資質・能力を育む」ための単元の構成を行うことや、「問いの工夫」をすることで生徒の深い学びにつながることを学んでいただきました。



参加者の声

実際に、2・3年目の先生方とペアやグループ活動しながら学ぶことができうれしかったです。他の先生方の意見や学校の取組を知ることができて、新たな学びとなりました。

コーチングやIメッセージによる効果的な指導や、発問の仕方をより深い学びにつなげられるような工夫をしていきたいと感じました。

生徒のために実践していこうと思いました。特に、コーチングについて考えさせられました。ティーチングよりコーチングを使っていきたいと思います。



授業の導入で、どのような問いを設定するのかを考えたいです。

